

推 奨 品 種

スイートコーン品種「キャンベラ86」

(園試高冷地開発センター)

1. 来歴

- 1) 平成4年に「E-74」として試験栽培
- 2) 平成5年に「キャンベラ86」として発表、一般に市販

2. 特性の概要

- 1) モノカラー系の黄色品種である。
- 2) 甘み強く粒皮の柔らかい品種で、「ピーターコーン」並の食味を有する。
- 3) 「ピーターコーン」に比べ出芽率が高く初期生育に優れた品種である。
- 4) 雌穂の大きさは「ピーターコーン」と同等、またはそれ以上である。
- 5) 熟期は中早生で「ピーターコーン」より3～4日早い。

3. 推奨品種に採用する理由

本県のスイートコーンはバイカラー品種が主体となっているが、最近の市場動向や県外の産地の動きを見ると甘みの強いモノカラー系の黄色品種が注目されてきている。そこで、モノカラー系の黄色品種について検討した結果「キャンベラ86」が優れていたため推奨品種として採用する。

4. 適応地域および作型

- 1) 適応地域 県下全域
- 2) 適応作型
 - (1) 高冷地 5月中旬～6月中旬は種(マルチ直まき)
 - (2) 平坦地 5月上旬～7月上旬は種(マルチ直まき)

5. 栽培上の留意点

- 1) 栽培は「ピーターコーン」に準じる。
- 2) バイカラー品種との交雑による影響は問題ないが、バイカラー品種の白粒の割合が減少することがあるので、バイカラー品種とは隔離して栽培することが望ましい。
- 3) すず紋病には弱いので、前作に発病の見られた圃場では連作しない。また発病葉は堆肥化または焼却し、残渣を圃場内に残さない。
- 4) 各産地でまとまって計画的に栽培し、「キャンベラ86」であることを強くアピールして出荷すること。

6. 試験成績の概要

表1. スイートコーンの生育

品 種	1) 出芽の				収穫時の生育			
	出芽期 良否	出芽期 (月日)	絹糸抽出期 (月. 日)	収穫期 (月. 日)	稈長 (cm)	雌穂高 (cm)	生葉数 (枚)	分けつ数 (本)
モノカラー								
キャンベラ 86	良	5.29	7.30	8.23	190	72	10.6	2.3
キャンベラ 90	中	6. 1	8. 5	8.28	209	74	11.8	2.3
92H-18	良	5.29	7.26	8.20	196	57	9.8	2.4
KI 831	良	5.29	7.29	8.23	205	77	11.5	2.3
ハイカラー								
ピーターコーン	中	5.29	8. 2	8.27	205	79	11.1	1.8
ピーター 235	良	5.29	7.28	8.19	164	44	9.1	2.6

1) 出芽の良否：良（80%以上）、中（79~60%）、不良（60%未満）

表2. スイートコーンの収量・品質調査

品 種	雌穂調整重 (g)	雌穂長 (cm)	先端不稔長 (cm)	雌穂径 (cm)	粒列数	収量 (kg/a)	糖度 (%)	2) 食味
モノカラー								
キャンベラ 86	453	20.9	0.4	5.3	17.2	150.8	15.6	良
キャンベラ 90	436	20.4	0.8	5.2	17.2	145.2	15.5	良
92H-18	471	20.7	1.3	5.6	15.2	156.8	13.5	不良
KI 831	444	20.0	0.0	5.2	17.2	147.9	15.9	やや良
ハイカラー								
ピーターコーン	463	21.0	1.1	5.4	17.4	154.2	15.7	良
ピーター 235	487	22.0	0.1	5.2	14.3	162.2	15.3	普

2) 食味：良、やや良、普、やや不良、不良の五段階評価